

令和3年9月8日

相模原市長 本村賢太郎 殿
教育長 鈴木英之 殿

公明党相模原市議団 団長 大崎 秀治

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望（第10次）

新型コロナウイルス感染が拡大し、自宅療養者が大幅に増加する中、その対応の最前線に立つ保健所等の取組みに感謝いたします。

神奈川県において3回目の緊急事態宣言が発せられるなか、8月5日には公明党相模原市議団として第9次の緊急要望をいたしました。迅速な取組みに対して、評価いたします。

小中学校を8月末まで臨時休業し、9月1日から2学期が開始されましたが、新たな感染拡大が懸念されています。

この様な中、保健所から陽性確認者への連絡に数日を要することから、濃厚接触者の特定や経過観察ができない状態に陥るなどにより、自宅療養者に対する早期の医療提供が不足しており、早急な対策が求められています。速やかに体制整備が図られるよう、下記の通り要望いたします。

記

- 1 自宅療養者に対する連絡・相談体制や健康観察等の強化を図られたい。
- 2 保健所に対する支援強化と自宅療養者への電話・オンライン診療・往診・在宅療養等の医療支援体制を更に強化し、適切な周知を図られたい。
- 3 重症化の兆しをつかむパルスオキシメータの迅速な配布と、中等症患者が酸素投与やレムデシビル等の治療を早期に受けることができる体制強化の促進を図られたい。
- 4 中和抗体薬ロナプリーブ（抗体カクテル療法）の治療を軽症患者が適切に受けられるよう体制整備を図られたい。
- 5 早期治療のために迅速に結果が得られることができる検査体制を強化されたい。
- 6 自宅療養者と同居する方に対する感染対策とあわせて家庭内・職場内の感染予防策を強化されたい。
- 7 医療従事者等のエッセンシャルワーカーが利用する保育園等が感染防止対策で臨時休園した場合等の緊急一時預かりによる保育等の対応を図られたい。
- 8 12歳以上の児童生徒と保護者に対し、新型コロナワクチン接種について正しい情報提供を行うとともに、受験生をはじめ、希望する児童生徒への優先予約日を設定する等ワクチン接種促進を図られたい。

以上